

第 15 回子育て支援分科会開催報告

20.11.1.

分科会主査（代行）：八木英樹

開催日時	10月30日（金）9:00～10:15（Zoom）
参加者	東京大学・高齢社会総合研究機構(IOG)：3名 地域包括支援センター：1名 町内会：4名、

1、コロナ禍の状況における子育て支援策の検討

コロナ禍対応アンケート回答にあった要望---オンラインで子供を遊ばせる工夫が欲しい---への対応を協議した。

1) 高瀬先生ご紹介の Zoom による「ボトリウムの体験教室」案につき、画像を見ながら意見交換した。

ボトリウムとは：田畑哲生先生が考案された「自分で作る癒しの水族館」。詳細は

<https://bottlium.jimdo.com/>

- ・考案者(田畑哲生先生)が講師を務めて下さると心強い。
- ・カラフルで子供たちを惹きつけるのではないかと。親、祖父母にも参加を呼び掛ける。
- ・完成した容器にメダカを飼うことは子供にできるか/親御さんの負担にならないか。祖父母（同居でなくても）に飼育をお願いすれば家族の交流に役立つ。
- ・費用面（用具代：一人あたり約5千円、講師謝礼：3万円程度）は東京大学 IOG の研究費、町内会補助等を検討する。参加者負担（別途）：大人1千円、子供5百円。
- ・高瀬先生が田畑先生にご意向を確認する。次回までに関連情報を共有し、年内に行う前提で具体案を詰める。
- ・11月29日の役員会に諮りたい。
- ・開催案内は両子供会のLINE、町内会の回覧、HPで行う。
- ・自宅でZoom対応できない方のため、会館でZoom参加の手立てを講じる。

2) その他の企画

- ・当地ならではの鎌倉カルタ、ウォークラリーなどが提案された。
- ・荻野先生がこれまで手掛けてきた同種のイベントをご紹介。
- ・こうした分野に詳しい齋藤 眞子様にご協力を仰ぐ（メールで要請、内諾いただく）。
- ・コロナ禍で町内の世代を超えた交流イベントが軒並み中止されており、今回のオンライン交流が町内の絆保持に役立つことが望ましい。

2、子育てオープンハウス

- ・10月23日のオープンハウスは田中典子さんが対応して下さいました。2組参加。

3、次回分科会

11月27日（金）4pm～（Zoom）

以上